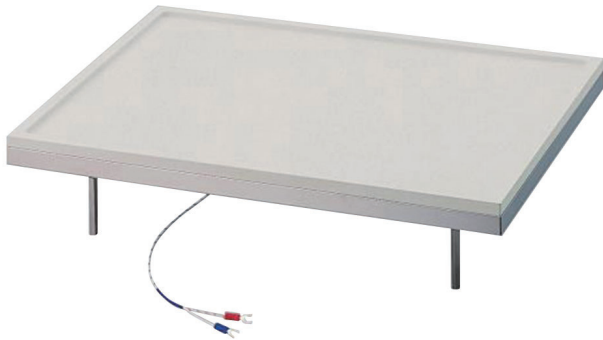


耐酸ホットプレート

型番（品番）

TA-4030N（2-7921-11）



本機は温度制御機能を持っていません。使用時は必ず温度調節器、またはスライダックに接続してください。

本機の最高使用温度は300℃です。スライダック使用時でも必ず、熱電対線を温度計（付属していません）に接続して温度の監視を行ってください。

火災のおそれがあるため、最高使用温度を超える運転は絶対に行わないでください。

最初にお読みください

<安全上のご注意>	2
<設置組立時のお願い>	7
<使用上のお願い>	7

ご使用前に

<製品概要>	9
<各部の名称とはたらき>	9
<脚ピッチ 参考図>	10
<本体寸法>	10

使いかた

<使用方法>	11
<温度調節器との接続例>	14

お手入れと修理点検

<お手入れ・メンテナンス>	15
<修理点検>	15

困ったとき

<トラブルの原因と対処>	16
--------------	----

製品仕様と保証について

<製品仕様>	17
<廃棄方法>	18
<(参考)プレート表面の耐薬品性一覧表>	19
<製品保証>	20

このたびは、アズワン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

製品のご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。お読みになったあとは、お手元においてご使用ください。

製品の譲渡・貸与時は、この取扱説明書を本体の目立つところに添付して、製品と共にお引き渡しくください。



本製品は研究者・事業者向け商品です。家庭用・一般用商品ではありません。

最初にお読みください




＜安全上のご注意＞

製品のご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、製品を安全に正しくお使いください。誤った使い方に起因する危害や損害を防止するための重要な事項について記載しています。















●誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように分けて説明しています。

 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容です。
 注意	傷害を負ったり、物的損害が発生するおそれがある内容です。

●本書や本体に使われている図記号の意味は、次の通りです。

	「必ず行うこと」を示しています。※
	「してはいけないこと」を示しています。※
	「注意すること」を示しています。※

※ 本書では、おもな使用場面ごとに分類しています。

	接触禁止を示しています。
	感電注意を示しています。
	安全アース端子付製品は、アース線に接続することを示しています。
	分解・改造禁止を示しています。
	指を挟まないよう注意を示しています。
	機器の転倒注意を示しています。
	高温になる部分、接触注意を示しています。
	爆発注意を示しています。
	回転物注意を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	火気禁止を示しています。
	濡れた手での接触禁止を示しています。
	機器の水濡れ禁止を示しています。
	発火注意を示しています。

 **警告**

製品を安全に正しくお使いいただくために
必ず、お守りください



設置

温度調節器やスライダックとの接続（配線）を行う際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態で行ってください。

火災・感電の原因になります。

感電防止のため、必ずアース線を接地してください（アース端子付きコンセントを使用してください）。



操作運転

装置に異常が発生したときは、ただちに使用を中止して、本機を接続する機器の電源スイッチをオフにした後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。その後、販売店、または修理窓口へ連絡してください。

運転中、試料が飛び散ることがあります。操作するときは、安全メガネや保護手袋など、適切な保護具を着用してください。



操作運転

本機の電源プラグを直接コンセント（商用コンセント）に差し込まないでください。

➡ 使用時は必ず、温度調節器またはスライダックなどの制御機器に接続してください。本機は温度制御機能を持たないため、最高使用温度（300℃）を超え、危険です。

本機の最高使用温度は300℃です。最高使用温度を超える運転は行わないでください。

有機溶剤などの引火性物質をプレートに載せないでください。また、これらの物質を本機付近に放置しないでください。

引火・爆発するおそれがあり危険です。

➡ 例えば、おもな爆発性の物質としては、硝酸エステル、ニトロ化合物等、引火性の物質としては、過酸化塩類、無機過酸化物、硝酸塩類、有機溶剤等があります。

運転中や運転直後は、高温になる部分があります。本機のプレートや外郭に手を触れないでください。

設定温度によって高温になることがあり、火傷を負うおそれがあります。



警告

製品を安全に正しくお使いいただくために
必ず、お守りください



操作運転

本来の用途以外に使用しないでください。本機は研究用途向けの商品です。
絶対に調理には使わないでください（研究用途のみに限ります）。

思わぬ事故の原因になります。

濡れた手で、本機を接続する機器の電源プラグに触れたり、スイッチ操作を行わないでください。

感電の原因になります。

爆発性・引火性のあるガス雰囲気中で本機や接続先機器を使用しないでください。
スイッチの入り切りのときに火花が発生して、爆発・火災の原因になります。

➡ 本機は、防爆仕様ではありません。

本機の改造や分解をしないでください。

火災・感電の原因になります。

➡ 改造・分解が行われた場合は、保証の対象外となり、弊社は一切の責任を負いかねます。







お手入れ
と点検

本機のお手入れの際、周囲に付着した薬品、蒸気や粉じんを吸い込まないでください。

健康を害するおそれがあります。

 **注意**

製品を安全に正しくお使いいただくために
必ず、お守りください

 設置	<p>設置の際は、本機や接続先機器の電源コードや電源プラグにほこりや水分が付着しないことを確認してください。また、電源プラグは、奥までしっかり差し込んでグラつかないことを確認してください。</p> <p>火災・感電の原因になります。</p>
 設置	<p>本機の設置（開梱）や移設時にケガをしないようご注意ください。</p> <p>➡ 本体の重量 約5.5 kg</p>
 操作運転	<p>本機はヒーター機能を持った加熱商品です。未然の事故防止のため、ご使用の際は必ず無人運転を避けてください。</p> <p>本機は、局所高温実験を行うため理化学向けに開発された製品であり、連続運転を想定していません。長時間運転・放置運転は、お控えください。</p> <p>専門知識を有する人の指示のもとに本機をご使用ください。</p> <p>運転中は試料の状態を常時把握して、細心の注意を払ってください。</p> <p>落雷のおそれがあるときは、すぐに本機を接続する機器の電源を切った後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。</p> <p>感電の原因になったり、落雷による過電圧等で装置が故障するおそれがあります。</p>
 操作運転	<p>本機や接続先機器の電源コードを傷つけないでください。</p> <p>〔 ・加工する ・無理に曲げる ・引っ張る ・束ねる ・ねじる 〕 〔 ・重いものを載せる ・熱器具に近づける ・挟み込む 〕</p> <p>電源コードが破損して、火災・感電の原因になります。</p> <p>試料の発火点を超える加熱を行わないでください。</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>プレートを下や横に向けて使用しないでください。</p> <p>火災・ケガ・火傷の原因になります。</p>

 **注意**

製品を安全に正しくお使いいただくために
必ず、お守りください



操作運転

小さいお子様が触れたり、使用したりしないようにご注意ください。

運転中や運転直後、試料や容器に触れるときはご注意ください。

設定温度によっては、試料や容器が高温になり、火傷を負うおそれがあります。

設定温度にご注意ください。

樹脂等の可燃物を加熱した場合、設定温度によっては、融解して、発火するおそれがあります。



お手入れ
と点検

お手入れの際は、本機を接続する機器の電源スイッチをオフにした後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。また、使用直後は高温になる部分があります。清掃、お手入れは、温度が常温に戻った後に行ってください。

火災・感電・火傷の原因になります。

本機や接続先機器の電源プラグの刃、および刃の取り付け面にホコリが付着していないか定期的を確認して、ガタのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。

ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。



保管

実験終了後は、本機を接続する機器の電源スイッチをオフにした後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。絶縁劣化による感電や漏電火災が発生するおそれがあります。

<設置組立時のお願い>



お願い

製品の性能に影響をおよぼしたり、故障の原因になります
下記の項目を必ず、お守りいただきますようお願いいたします

実験室などの室内温度が5～35℃の室内へ設置してください。

屋内の水平で安定した場所に設置してください。

ホコリが少なく、風通しの良い場所に設置してください。また、使用時は室内の換気を定期的に実施してください。

製品の性能を維持するため、本機の左右、背面は約30cm、天井からは約60cm以上のスペースを確保してください。

設置するときは、次のような場所をさけてください。

- ・ 結露するところ
- ・ 直射日光があたるところ
- ・ 水滴がかかるところ
- ・ 60℃以上の高温物体（乾燥機等）の熱が直接あたるところ
- ・ 火気の近く
- ・ 衝撃や振動の多いところ
- ・ 腐食性ガスが発生するところ
- ・ 傾斜地
- ・ ホコリや湿気の多いところ
- ・ 屋外

<使用上のお願い>



お願い

製品の性能に影響をおよぼしたり、故障の原因になります
下記の項目を必ず、お守りいただきますようお願いいたします

本機は温度調節器、またはスライダックに接続してご使用ください。

温度調節器、スライダックに接続する以外の目的で、他の製品へ組み込んだり、本機へ別の製品を組み込んだりした場合、安全性や性能、セット機器破損等の保証はできません。

必ず、プレート温度300℃以下で使用してください。

試料を入れる容器を選定するときは、容量や耐熱性能などを十分ご検討ください。また、本機のプレートをキズつけるような素材の容器は使用しないでください。

 **お願い**

製品の性能に影響をおよぼしたり、故障の原因になります
下記の項目を必ず、お守りいただきますようお願いいたします

プレートにヒビ、キズ、腐食等の異常がある場合は、使用しないでください。

プレートの上に直接試料を載せて加熱しないでください。プレート損傷や劣化の原因になります。また、濡れた試料をプレートに載せないでください。

試料はスペースを空け、分散させてプレートに置いてください。試料が多すぎたり、偏って置くと、温度制御が乱れる原因になります。

耐荷重を超える試料をプレートに載せないでください。➡ 耐荷重 約5 kg

本機のプレート表面は、耐酸性を高めたセラミックコーティングを施していますが、すべての溶剤に耐性があるわけではありません。使用溶剤による影響の有無を実験前にご確認いただきますようお願いいたします。

➡➡➡ 19ページ<(参考) プレート表面の耐薬品性一覧表>

プレートをアルミ箔などで覆わないでください。放熱が妨げられて、異常加熱による故障の原因になります。

運転中は本機から目を離さないでください。試料を入れた容器内の液体(溶液)が蒸発して、空焚きにならないようご注意ください。

実験中に飛び散った試料や薬液などは、すぐに拭き取ってください。本体内部に液体が浸入したときは、使用を中止して、修理窓口へ点検をご依頼ください。

プレートに水などをかけて急激に冷やさないでください。➡ 防水仕様ではありません。

定期的に換気を行ってください。有毒ガス発生のおそれがある場合、ドラフトなど適切な換気設備を使用してください。プレート表面以外の部品は耐酸性能が低いいため腐食性雰囲気下など、ドラフト内での使用は製品の耐久性を著しく損なうことがありますのでご注意ください。

運転終了後は、本機に付着した試料や薬品を必ず拭き取ってください。プレート面に汚れが付着すると、設定した温度まで昇温できない場合があります。

●ヒーター部品について

ヒーターは、一定期間使用後に交換が必要な消耗部品です。ヒーターの断線等によって、まったく温度が上昇しない場合は、販売店、または修理窓口へ連絡してください。
なお、交換周期は周囲温度、使用頻度など、諸条件によって異なります。

ヒーターの交換は、保証期間内であっても、保証対象外とさせていただきます。

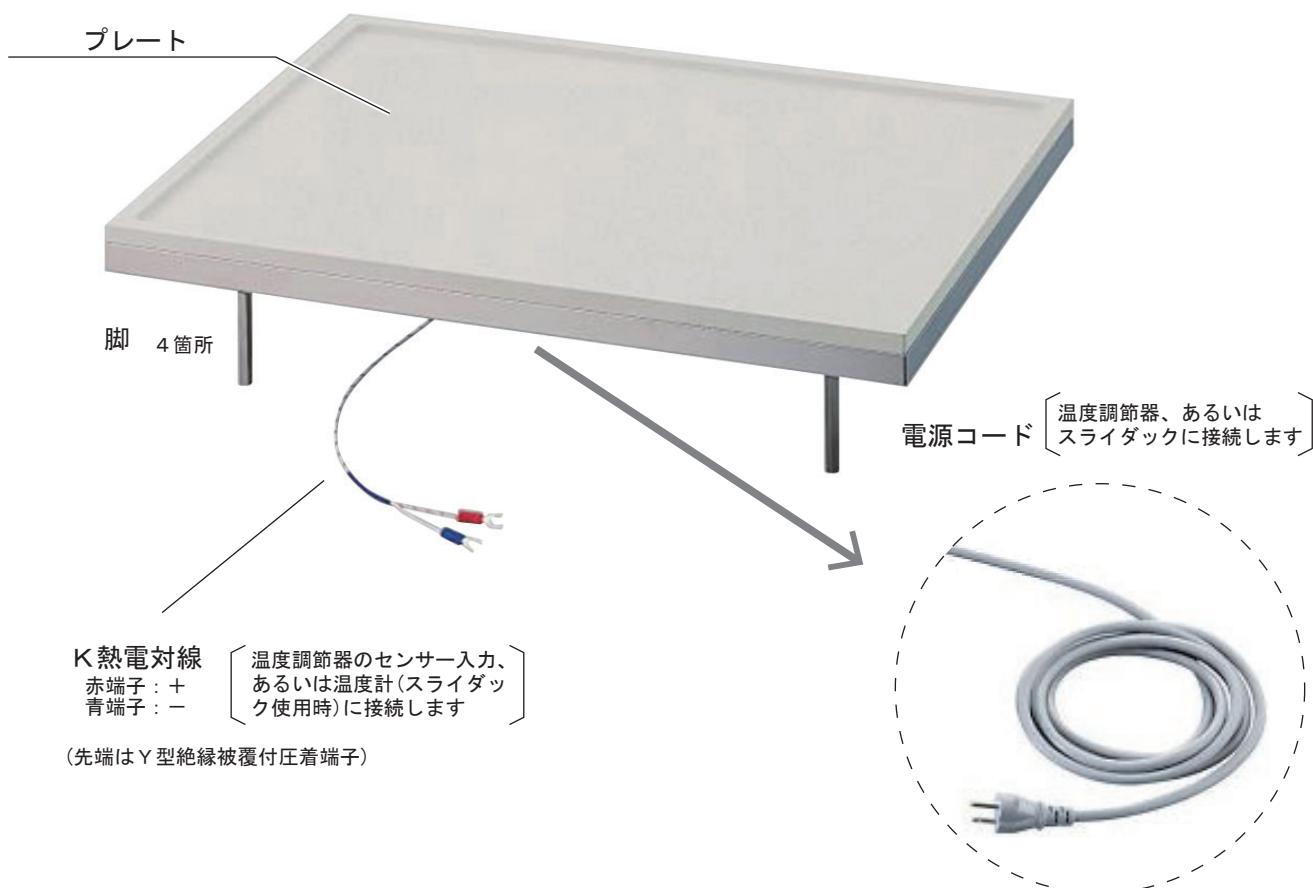
ご使用前に

<製品概要>

プレート表面は耐酸性を高めたセラミックコーティングを施しています。
プレート周囲に高さ5mmの立ち上げがあり、少量の薬品等がこぼれても安心な設計です。

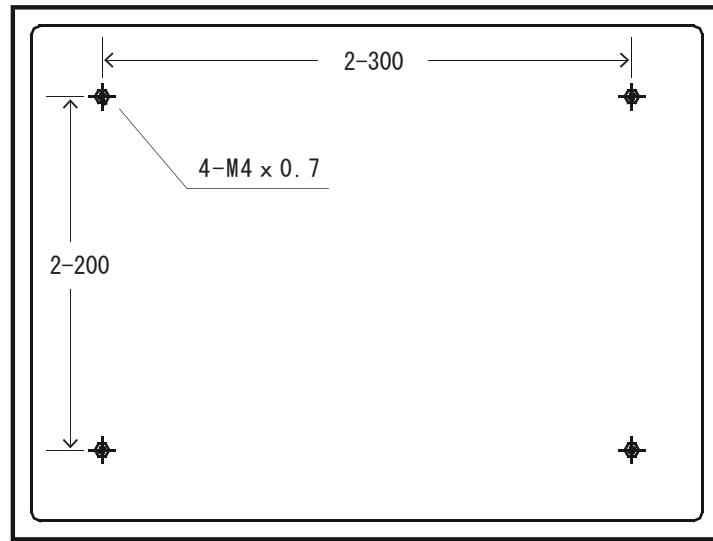
ヒーター電源コード、センサー線が本体から外部へ出ているため、温度調節器などを自由に組み合わせることができます。また、本体の脚4本をM4ネジで筐体等に固定可能です。

<各部の名称とはたらき>



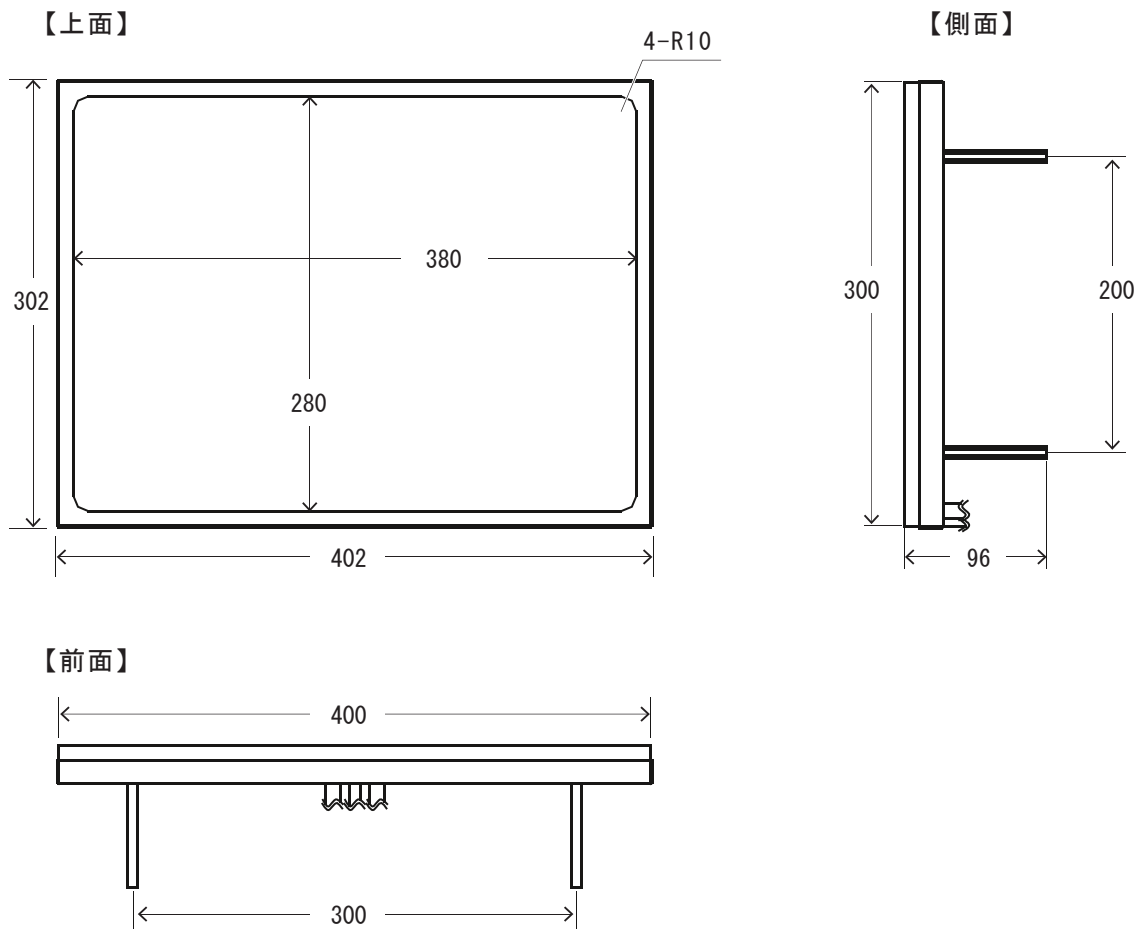
<脚ピッチ 参考図>

(単位 mm)



<本体寸法>

(単位 mm)



使いかた ＜使用方法＞

特記事項

- 本機は制御機器（温度調節器、またはスライダック）に接続してお使いください。
詳しい接続・操作方法については温度調節器、スライダックの取扱説明書を参照してください。
- 本機の接続先である温度調節器、スライダックなどの機器は、酸性雰囲気下で使用することができません。
- 制御機器（温度調節器、またはスライダック）の電源を入れて運転を開始する前に、もう一度、配線が正しく行われていること、本機のプラグや熱電対線が緩みなく接続されていることを確認してください。
- スライダックに接続している場合でも必ず、熱電対線を温度計に接続して温度の監視を実施してください。
- 開梱時にプレートが変色している状態になっていることがあります。これは出荷前の性能検査によって変色したもので、異常ではありません。
- 本機の使い始めは煙や臭いが発生することがあります。これは断熱材のバインダーが加熱されたために発生するもので、異常ではありません。煙・臭いが発生したときは室内の換気を十分行ってください。

補足

試料容器の選定について
目的の温度設定値を考慮して、容器の耐熱性能や容量をご検討ください。

注意

汚れ防止目的のため、プレートをアルミ箔などで覆わないでください。放熱が妨げられて、異常加熱による故障の原因になります。

次頁へ続く

前頁より

■組み込みと制御機器（温度調節器、またはスライダック）との接続

前述の「安全上のご注意」、「設置組立時のお願い」をよくお読みになり、それらの条件を満たすところに設置してください。

設置の際は、前述の〈各部の名称とはたらき〉と合わせてお読みください。

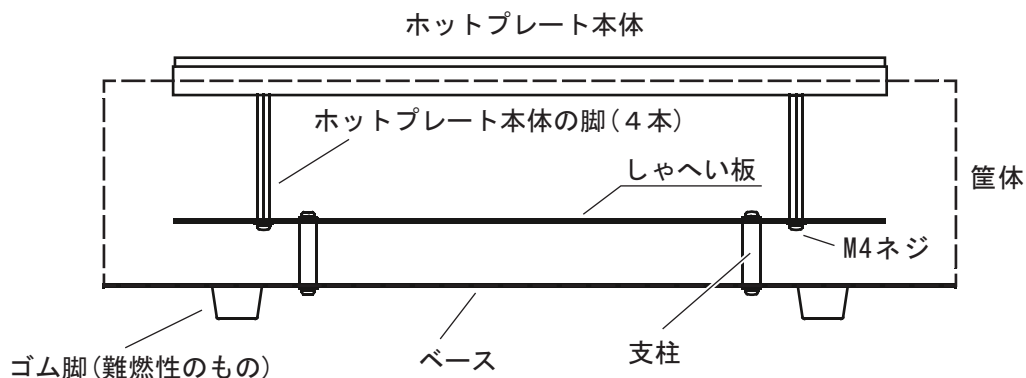
本製品を設置するときは作業に必要なスペースを十分確保してください。



- ・ 接続（配線）を行う際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態で行ってください。
- ・ 本機の電源プラグを直接コンセント（商用コンセント）に差し込まないでください。

1. ホットプレート本体の脚4本を利用して機器への組み込みを行ってください。ホットプレート組み立て例を掲載します。組み込み時の参考にしてください。

ホットプレート組み立て例



ホットプレート本体の脚やその周囲はプレートと同様高温になるため、しゃへい板を用いて遮熱するなどして熱の影響を受けないように機器への組み込みを行ってください。

次頁へ続く

前頁より

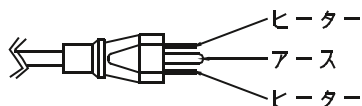
▶▶▶ 温度調節器へ接続する場合は14ページ〈温度調節器との接続例〉を参考に接続してください。

2. 本機の電源プラグを温度調節器、またはスライダックに接続します。

本機の電源電圧はAC 100V、消費電力は1400Wです。

電源プラグはヒーターへの出力とアースの3Pプラグです。

・電源プラグ詳細図



電源AC 100V、かつ1500W以上対応の条件を満たす制御機器に本機の電源プラグを接続してください。

参考 推奨する温度調節器を弊社ホームページでもご案内しています。
巻末のQRコードから商品ページへアクセスしてください。

3. K熱電対線を接続します。

K熱電対線の赤端子(+)と青端子(-)を温度調節器、または温度計(スライダック使用時、温度監視用として)に接続してください。

■操作方法(概要)



火傷を負わないようご注意ください。

- ・運転中や運転直後は、高温になる部分があります。プレートや外郭に手を触れないでください。
- ・試料が急激に沸とうすることがあります。



操作手順

操作の際は、前述の「各部の名称とはたらき」と合わせてお読みください。

詳しい操作方法については温度調節器、またはスライダックの取扱説明書をお読みください。

①温度調節器、またはスライダックの電源プラグをコンセントに差し込むなど電源に接続後、電源スイッチを入れます。

次頁へ続く

前頁より

②温度調節器に接続したときは、目的の温度を設定して運転を開始します。

接続がスライダックの場合は、温度計で温度を監視しながら目的の温度に達するまでボリュームを調整します。



必ずプレート温度300℃以下で使用してください。

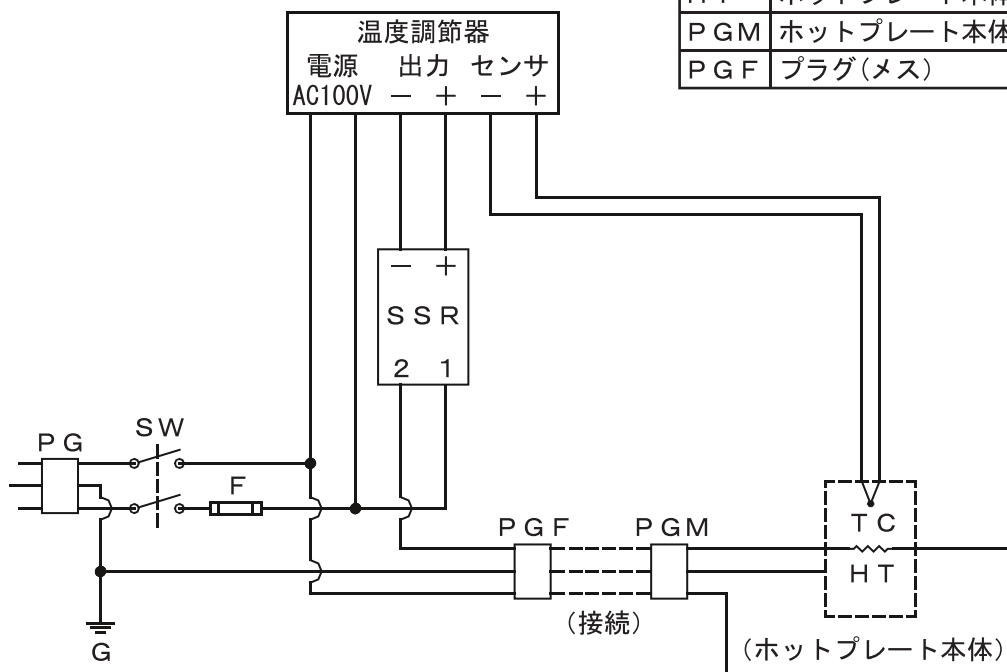
③プレートが目的の温度になったら、試料が入った容器をプレートの上に載せます。

④実験終了後は温度調節器、またはスライダックの電源を切った後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。

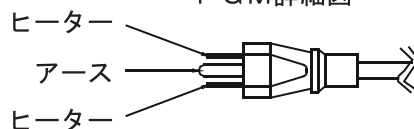
<温度調節器との接続例>

電気回路例

記号	名 称
PG	アース付3Pプラグ
SW	電源スイッチ
F	ヒューズ 15A
SSR	ソリッドステートリレー
TC	ホットプレート本体のK型熱電対
HT	ホットプレート本体のパイプヒーター
PGM	ホットプレート本体のプラグ(オス)
PGF	プラグ(メス)



PGM詳細図



お手入れと修理点検

<お手入れ・メンテナンス>

本機の性能を維持するため、定期的に清掃と点検を行ってください。



お手入れの際は、本機を接続する機器の電源スイッチをオフにした後、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が遮断された状態にしてください。また、使用直後は、高温になる部分があります。清掃、お手入れは、温度が常温に戻った後に行ってください。

火災・感電・火傷の原因になります。



有機溶剤、またはアルコール、洗剤は製品自体を劣化させるため使用しないでください。金属ブラシ、クレンザー（磨き粉）など本機に傷をつけるものは使用しないでください。

- 本機に付着した汚れは、柔らかい布などを水、お湯で湿らせて汚れを拭き取ってください。拭き取り後は、本機をよく乾燥させてください。
- 汚れが落ちにくい部分は、布に少量の中性洗剤を含ませ取り除いてください。除去後は必ず、乾いた布で本体に付着した中性洗剤をきれいに拭き取ってください。
- 外装や内部に直接水をかけたり、異物を入れたりしないよう注意してください。

<修理点検>

保証期間経過後の修理については、販売店、または修理窓口へ連絡してください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有償修理します。その他詳細は、保証書をご覧ください。



修理作業者の健康を守るため、本機や部品を修理依頼される際、下記①、②項に該当する場合は、必ず適切な除染を行っていただき、安全に作業できる状態で修理をご依頼いただきますようお願いいたします。

- ① 本機や部品の一部が感染性のある危険な物質や放射性物質にさらされたとき
- ② 本機や部品の一部へ血液その他化学薬品が何らかの形でたまり、人体に危険と判断されるとき

適切な除染処置がされない場合には、修理をお断りさせていただきますことをあらかじめご了承ください。

困ったとき

<トラブルの原因と対処>

ご使用中、制御機器側の操作パネルにエラーが表示されたり、何らかのトラブルが発生した場合は、故障と判断する前に次の項目をチェックしてください。それでも復帰しないときは、販売店、または修理窓口へ連絡してください。

プレートの温度が上がらない

原因 1 : 電源コードのプラグが制御機器側に正しく接続されていません。

対処 : 制御機器との接続詳細を確認して正しく接続してください。

原因 2 : 制御機器側の電源スイッチが入っていません。

対処 : 制御機器側の電源スイッチを入れてください。

原因 3 : 制御機器側の安全装置が作動しています。

対処 : 制御機器側の電源容量を確認してください。本機と接続するときは AC 100V 15A 以上の容量が必要です。

思うような温度調節ができない

原因 1 : K熱電対線の赤端子 (+) と青端子 (-) が正しく接続されていません。

対処 : 制御機器側の端子へ正しく接続してください。

原因 2 : (温度調節器へ接続しているとき)
温度調節器側の温度センサー設定が「K熱電対」になっていません。

対処 : 温度調節器の取扱説明書に従って使用センサーの種類を「K熱電対」に変更してください。

■停電になったとき

安全のため、停電発生時は本機を接続する機器の電源を切って、復旧に備えていただくことをお勧めします。

落雷などで停電したときは、過電圧等が内部の制御基板に印加されて、故障する場合があります。停電復旧後、正常に動作しないときは、販売店、または修理窓口へ連絡してください。

製品仕様と保証について

<製品仕様>

品番	2-7921-11
型番	TA-4030N
使用温度範囲	室温+5～300℃
プレートサイズ (mm)	幅 400 x 奥行 300
プレート板ザグリ寸法 (mm)	幅 380 x 奥行 280 x 高さ 5 コーナー 4箇所 R10
プレート材質/表面処理	アルミニウム/セラミックコーティング
熱電対	K熱電対 2m
耐荷重※1	約 5kg
材質	本体：ステンレス (SUS304) 脚部：黄銅/ニッケルメッキ
外寸法 (mm)	幅 402 x 奥行 302 x 高さ 96
重量	約 5.5kg
ヒーター容量	1400W
電源	AC 100V 50/60Hz
電源コード長	2.5m 3P プラグ (ヒーター、アース接続)

※1 出荷時に付いている脚 (4本) に加えて、追加で固定方法を強化しても耐荷重は変わりません。

製品の仕様は、改良・改善のために予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

<廃棄方法>

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」や各地域の市町村が定める方法に従って廃棄してください。

●本機は下表に示す有害物質を使用していません。

有害物質（代表例）	使用／不使用	備考（使用箇所）
アスベスト（石綿）	不使用	—
R C F（リフラクトリーセラミックファイバー）	不使用	2021年11月より使用せず
フロン類	不使用	—
鉛	不使用	—
P C B（ポリ塩化ビフェニル）	不使用	—

●その他、廃棄するときに注意が必要な物質

断熱材として AES ウールを使用しています。この物質は、有害物質に該当せず、また特定化学物質障害予防規則（特化則）対象外になります。しかしながら、この物質を廃棄するときは、産業廃棄物として処理する必要があります。自治体の許可を得ている産業廃棄物収集業者、または処理業者に委託してください。

< (参考) プレート表面の耐薬品性一覧表 >

参考データ 加熱運転をしないときの参考評価であり、性能を保証するものではありません。

室温環境にてプレート表面に各溶液 0.2mL を滴下して時計皿でおおい、24 時間放置した後、水で洗浄、滴下部の状態を観察し、次の 4 段階で判定。

- ◎ ⇒ 変化しない
- ⇒ わずかに変化した
- △ ⇒ かなりはっきり変化した
- X ⇒ 大きく侵された (影響大)

【耐汚染性試験】

物質名	判定	物質名	判定
ソース	◎	食酢	◎
しょうゆ	◎	スマイル (洗剤)	◎
みそ	◎	石鹼	◎
焼肉のタレ	◎	コーヒー	◎
マヨネーズ	◎	日本茶	◎
天ぷら油	◎	青インキ	◎
サラダ油	◎	赤インキ	◎
食塩	◎	油性マジック	◎
ニコチン	◎	生活污水	◎
煤煙	◎	鉄錆	◎
ウーロン茶	◎	油性マジック (赤)	◎

【耐薬品性試験】

薬品名	判定	薬品名	判定
10%塩酸	◎	98%硫酸	◎
36%塩酸	◎	20%リン酸	◎
60%過塩素酸	◎	85%リン酸	◎
クロム酸混液飽和溶液	◎	20%酢酸	◎
20%硝酸	◎	28%アンモニア水	◎
60%硝酸	◎	20%水酸化ナトリウム	◎
20%フッ化水素酸	X	水酸化ナトリウム飽和溶液	◎
46%フッ化水素酸	X	過マンガン酸カリ飽和溶液	△
10%硫酸	◎	塩化第二鉄飽和溶液	◎

上表は室温状況下での試験結果です。プレートを加熱した状態では薬品の性質・プレートの膨張率の変化によって、コーティングに対する影響が異なります。

<製品保証>

保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に右記保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の節は右記保証規定により修理いたします。

品名	耐酸ホットプレート		
型式	TA-4030N		
機番			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お客様	様		
ご住所	TEL:		
取り扱い店名	担当者印		
住所	TEL:		

アズワン株式会社

保証規定

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
 - ・本品納入後の移動や輸送あるいは落下等による故障。
 - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
 - ・接続している他の機器が原因による故障。
 - ・車両・船舶等での使用による故障。
 - ・消耗部品、付属部品の交換。
 - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

◎商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター
TEL 0120 - 700 - 875



スマートフォンから

問い合わせ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

受付時間：午前9時～午後5時30分
土・日・祝日、および弊社休業日はご利用できません。

製品に関する最新の情報を弊社ホームページでご案内しています。

次の代表型番のQRコードからアクセスしてください。



(TA-4030N)

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

◎修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口
TEL 0120 - 788 - 535



スマートフォンから

問い合わせ専用URL <https://www.as-1.co.jp/faq/support/>
(E-mail) repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日、および弊社休業日はご利用できません。

アズワン株式会社

2023年9月 第4版
Made in Japan